

令和元年度

現地検討会等実施状況

(森林計画)

45	国有林	1143
	自治体	20
	森林所有者	0
	事業体	348
	研究機関	5
	その他	6
	合計	1522

検討会名	開催月日	主催・共催	開催地	出席者	目的	内容	写真
森林整備推進協定の情報交換会	2019/10/28～10/29	旭川事務所 上川中部森林管理署	美瑛町（国有林《大型機械地拵試験地》）	国有林 9 名	森林整備推進協定の推進のため	本制度内容の確認と併せ、上川流域で実施されている森林整備推進協定の優良事例紹介した上で、現在、国有林で盛んに行われている低コスト造林（保育）の取組について、試験地において意見交換を行った。 意見交換では、今後の下層植生の回復状況やカラマツコンテナ苗の生長について引き続き情報提供して欲しいとの要望があった。	
				自治体 7 名			
				森林所有者 名			
				事業体 名			
				研究機関 名			
				その他 名			
				合計 16 名			
林政連絡会議に係る研修会	11月15日	胆振東部森林管理署 胆振総合振興局林務課 胆振総合振興局森林室	苫小牧市（国有林） むかわ町（国有林・民有林）	国有林 6 名	「自然条件に照らして林業経営に適さない森林」の今後の取り扱いを検討するため	胆振東部森林管理署、胆振総合振興局林務課、胆振総合振興局森林室の三者において、判断が難しい箇所で開催し、今後の取扱い方法について意見交換を行った。	
				自治体 8 名			
				森林所有者 名			
				事業体 名			
				研究機関 名			
				その他 名			
				合計 14 名			
天然林モデル施業勉強会	11月14日	占冠村 上川南部森林管理署	占冠村（村有林）	国有林 3 名	村有林における老齢過熟木の多い天然林の取扱いについて、現地で意見交換を行うため	占冠村と森林管理署で締結した森林整備協定に基づき、村有林内の老齢過熟木の取扱いについて、村内の事業体も参加し意見交換を行った。 占冠村から、村で検討している「選木の基準」「選木の手法」の説明、森林管理署からは天然林択伐施業に係る体験や情報の提供、事業体からは樹種や欠点の見方、選木について質問等があり、署、村、事業体が共通認識を持ち、選木や現場作業技術の向上に資することができた。	
				自治体 5 名			
				森林所有者 名			
				事業体 3 名			
				研究機関 名			
				その他 名			
				合計 11 名			
天然力を活用した多様な森林づくり現地検討会	5/23～11/13のべ42回	北海道森林管理局各森林管理（支）署	北海道内各市町村	国有林 1,125 名	「天然力を活用した多様な森林づくり」の推進に向けての認識統一を図るため	今年度主伐を予定している箇所、数班に分かれ伐採や搬出、更新方法など現地確認を行いながら検討を行い、班毎にその検討結果を報告し、署の各事業担当からの留意点等を説明を受け、検討結果についての意見交換を行った。	
				自治体 名			
				森林所有者 名			
				事業体 345 名			
				研究機関 5 名			
				その他 6 名			
				合計 1,481 名			

意見交換の様子

三者による現地検討

品等格付に係る意見交換

検討結果を共有し、意見交換